



カルロス・サウラは
生涯で七人の
子どもをもうけた
彼らとの会話を通して
見えてくるものとは――



カルロス・サウラは今年88歳。大好きな絵を描き、写真を撮り恋愛遍歴も含めて、子どもたちと驚くほど率直に語り合う『サウラ家の人々』は、そのようなサウラと7人の子どもの会話を撮ったドキュメンタリー映画である
カンヌ、ベルリン、ヴェネツィアの世界三大映画祭での受賞歴や候補作多数と、自在に創造に励んだ巨匠は私生活においても自由奔放だった
最も知られている相手は世界的名優チャップリンの娘ジェラルディン・チャップリン。息子も授かっている――

カルロス・サウラ(1932年 スペイン・ウエスカ生まれ)

『狩り』(1965年)と『ペパーミント・フラッペ』(1967年)でベルリン国際映画祭最優秀監督賞受賞を皮切りに『従妹アンヘリカ』(1973年)でカンヌ国際映画祭審査員賞、『カラスの飼育』(1975年)でカンヌ国際映画祭審査員特別グランプリ『ママは百歳』(1979年)はアカデミー賞外国語映画賞にノミネート、『急げ、急げ』(1981年)はベルリン国際映画祭金熊賞と受賞歴多数。1992年バルセロナオリンピックの公式映像のディレクターに
2004年にはヨーロッパ映画賞生涯貢献賞受賞

監督:フェリックス・ビスカソット 主な登場人物:カルロス・サウラ/カルロス・サウラ・メドラノ/アントニオ・サウラ・メドラノ/アナ・サウラ・ラモン
2017年/西/カラー/85分/日本語字幕 配給:パンドラ
後援:駐日スペイン大使館 /インスタイトット・セルパンテス東京
© Una producción Pantalla Perdida e Inval Madrid, 2017



同時上映作品



『カラスの飼育』
1976年カンヌ国際映画祭審査員特別グランプリ
1977年フランス映画批評家協会最優秀外国映画賞他多数
マドリードの古い家に暮らす父と三姉妹、祖母、召使ロザ。ある夜、9才のアナは家の中を歩き回り亡くなった母の幻影と対話をする――。
主演:アントネット・ジュラルディン・チャップリン
1975年/西/カラー/108分/日本語字幕 提供:アイ・ヴィーシー
© 1995 VIDEO MERCURY FILMS



『J:ビヨンド・フラメンコ』
スペインの民族音楽ホタ(JOTA)発祥の地アラゴンがサウラの故郷。国民的フラメンコダンサー、サラ・パラス、世界的ギタリスト、カニサレスや天才バグパイプ奏者、カルロス・ヌニェスらのパフォーマンスを凝縮してその魅力に迫る。
2016年/西/カラー・モノクロ/90分/日本語字幕 提供:レスベ
© TELEFONICA STUDIOS, DTS, TRESMONSTRUOS MEDIA, TRESMONSTRUOS PC, ARABÓN TELEVISIÓN



『プニエール〜ソロモン王の秘宝〜』
1930年代のスペイン。映画監督プニエールは、友人のサルバドル・ダリ、ガルシア・ロルカと共に古都トレドに隠されているソロモン王の秘宝を探ることに…。
2001年/西・独・英/カラー/106分/日本語字幕 配給:パンドラ



『フラメンコ・フラメンコ』
人の一生を21幕構成のフラメンコで描き出す。カリスマ的ダンサーのサラ・パラス、歌手のホセ・メルセー、ギタリストのパコ・デルシア等一流アーティストが勢ぞろい!撮影はヴィットリオ・ストラロ(『地獄の黙示録』『ラストエンペラー』)。
2010年/西/カラー/101分/日本語字幕 配給:ショウゲート

11/28(土)~12/11(金)
限定ロードショー!

同時公開=

カラスの飼育	11/28(土)~11/30(月) 12/4(金) 12/5(土)
J:ビヨンドフラメンコ	11/28(土)~11/30(月) 12/6(日) 12/7(月)
フラメンコ・フラメンコ	12/1(火)~12/3(木) 12/8(火) 12/9(水)
プニエール〜ソロモン王の秘宝〜	12/1(火)~12/3(木) 12/10(木) 12/11(金)

錦旗東新町・中電ビル東 052 (931) 1701
名演小劇場
前売券発売中 1,300円
オリジナルポストカード付
(非売品、数量限定)